7 観光施設事業

(1) 事業数及び施設の利用状況

平成30年度における観光施設事業の事業数は4事業5施設で、前年度と同数になっている。

いずれも法非適用企業で、休養宿泊施設1事業(宿泊施設1施設)、その他観光施設3事業(温泉供給1施設、資料館1施設、博物館1施設、その他施設(有料架橋)1施設)となっている。

その他観光施設の利用状況をみると、温泉供給施設の年間延利用戸数は7戸で、前年度に比べ1戸(16.7%)増加し、資料館の年間利用人員は1万3,482人で、前年度に比べ3,270人(32.0%)増加している。博物館の年間利用人員は5万91人で、前年度に比べ6,503人(14.9%)増加し、その他(架橋)の年間利用人員は27万3,094人で、前年度に比べ5万9,742人(28.0%)増加している。

	年 度								対前年度比較		
			_		26	27	28	29	30	b - a	(c/a)
項	目							a	b	С	×100(%)
	(口 +/=	客	室	数	15	15	15	15	15	0	0.0
		宿 泊	定員	(人)	100	100	100	100	100	0	0.0
		年間延宿	泊者数	女(人) A	0	0	0	0	4,443	4,443	皆増
		年間延休憩利	川用者数	(人) B	77,307	153,857	152,937	92,549	134,360	41,811	45.2
		計		A+B	77,307	153,857	152,937	92,549	138,803	46,254	50.0
その	温泉	年間延利	用戸数	女 (戸)	8	8	7	6	7	1	16.7
の他観光施設	資料館	年間利用] 人 貞	(人)	13,061	10,567	9,063	10,212	13,482	3,270	32.0
	博物館	年間利用] 人 貞	(人)	42,516	42,462	47,665	43,588	50,091	6,503	14.9
	その他 (架橋)	年間利用	月人員	員(人)	148,910	169,299	199,460	213,352	273,094	59,742	28.0

第1表 利用状況の推移

(2) 経営状況

観光施設事業の収益的収支における総収益は1億48百万円で、前年度に比べ46百万円 (23.6%)減少しており、総費用は81百万円で、前年度に比べ1億1百万円(55.7%)減少している。この結果、収支差引では68百万円の黒字となり、前年度に比べ黒字が55百万円 (438.6%)増加している。

資本的収支における収入はなく、支出は11百万円で、前年度に比べ1億55百万円(93.3%)減少している。この結果、収支差引では11百万円の赤字となり、前年度に比べ赤字が1億5百万円減少している。

収益的収支と資本的収支を合わせた収支再差引は57百万円の黒字で、これから積立金を差し引き、前年度からの繰越財源等を調整した実質収支は23百万円の黒字となり、前年度に比べ黒字が15百万円(39.1%)減少している。

なお、収益的収支比率は180.7%で、前年度に比べ74.2ポイント増加している。

第2表 観光施設事業の収支状況の推移

(単位:百万円、%、人)

			_				-	(-	単位:白力ト	
年									対前年	度比較
				26	27	28	29	30	b - a	(c/a)
項目							a	b	С	×100
		総収益	А	144	208	276	194	148	▲46	▲23.6
収	収	営 業 収 益		112	160	154	124	97	▲27	▲22.0
		う料 金 収 入		110	156	149	121	94	▲27	▲22.1
益		ちそ の 他		2	4	5	3	2	0	▲ 17.3
	入	営 業 外 収 益		32	48	122	71	52	▲19	▲26.5
的		うち他会計繰入金		2	20	100	37	7	▲30	▲81.0
		総 費 用	В	113	164	162	182	81	▲101	▲ 55.7
収	支	営 業 費 用		111	162	158	179	78	▲ 101	▲ 56.4
		うち職員給与費		19	29	29	25	11	▲15	▲ 57.1
支	出	営 業 外 費 用		2	3	4	3	3	0	▲ 10.9
		うち支払利息		1	1	1	1	1	0	▲3.4
	収	支 差 引 (A-B)	С	31	44	114	13	68	55	438.6
		資 本 的 収 入	D	0	0	94	50	0	▲ 50	皆減
資	収	地 方 債		0	0	0	0	0	0	
		他会計繰入金		0	0	0	0	0	0	_
本		工事負担金		0	0	0	0	0	0	_
	入	国・県補助金		0	0	94	0	0	0	_
的		そ の 他		0	0	0	50	0	▲ 50	皆減
	支	資 本 的 支 出	Е	17	4	13	166	11	▲155	▲93.3
収		建設改良費		17	4	13	165	10	▲156	▲94.2
	I ## 1-	地方債償還金	е	0	0	0	1	2	1	102.3
支		そ の 他		0	0	0	0	0	0	_
	収 支 差 引 (D-E)			▲ 17	4	80	▲ 116	▲ 11	105	▲90.4
収	支	. 再 差 引 (C+F)	G	14	39	194	▲104	57	160	
積		立 金	Н	0	31	18	30	34	3	11.4
前	前年度からの繰越金 I			0	1	0	172	0	▲172	▲99.8
前	前年度繰上充用金 J			0	0	0	0	0	0	_
形	式	以 支 (G-H+I-J)	К	14	9	176	38	23	▲ 15	▲39.1
꿮 4	翌年度に繰越すべき財源 L			0	0	172	0	0	0	
実	実 質 収 支 (K-L)			14	9	5	38	23	▲ 15	▲39.1
う	黒	字		14	9	5	38	23	▲ 15	▲39.1
ち	赤	字		0	0	0	0	0	0	_
職		員 数		4	5	5	4	2	▲2	▲ 50.0
収益	盖的	収支比率 A/(B+e)		127.5	126.6	170.1	106.5	180.7	74.2	_
_										